

品番: BBH-011

対象年齢3歳以上

取扱説明書

Mercedes-AMG GT-R

2021.11 改



この度は、本製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みになり、ご理解されたうえで
正しくお使いください。取扱説明書は、大切に保管してください。

MADE IN CHINA

● ご使用上の注意

本書に記載した注意事項は次のように危険の程度や内容に応じて使い分けております。製品をお使いになる前に必ずお読みください。



「禁止」を示しています。
(してはいけないこと)



「強制」を示しています。
(必ずすること)



警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意 障害や物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

▲ 警告

必ず保護者の監視下で遊ばせてください。
保護者の方は、お子様が遊ぶ前に取り扱い方法をよく理解させてください。
けがの原因となります。

組み立て・充電は、必ず大人の方が行ってください。
お子様にバッテリーを取り出して遊ばせないようにしてください。
けが・やけどの原因となります。

バッテリーは劣化防止のため予め充電してあります。初回はそのまま乗用車を動かし、バッテリーを使いきってから充電してください。

組み立ての前に必ず電源スイッチをオフにしてください。
バッテリーを本体から外して充電しないでください。
けがの原因となります。



強制

本製品は屋内用です。屋外では使用しないでください。

使用中は座って操作してください。
ハンドルの操作は十分気をつけてください。
急ハンドル・急発進はお止めください。
階段や傾斜のある場所、転落の恐れのある場所、火気のある場所では絶対に使用しないでください。
踏み台にするなど乗用以外の目的での使用はお止めください。
車輪、本体の隙間、座席に手や指、髪の毛や衣類などを挟まないよう注意してください。
けが、事故の原因となります。

3歳未満のお子様のご使用は危険ですとお止めください。
お子様が乗る時は保護プロテクターを着用するようにしてください。
お子様だけが使用しないでください。本商品にブレーキはありません。
また、お子様が使用中は目を離さないでください。
けが・事故の原因となります。

①

● ご使用上の注意

▲ 警告

小さな部品があるので、お子様が飲み込んだりしないように保護者が十分注意してください。
お子様が車輪やその近くに触れないよう特に気をつけてください。
お子様がこの車に乗っているときは、他のお子様は近づかせないようにしてください。
けが、事故の原因となります。

この商品は子ども用1人乗りです。
最大荷重を必ずお守りください。耐荷重は20kg以下です。
けが、事故の原因となります。



禁止

充電時間には十分ご注意ください。
充電時間が20時間を超えると過充電となり、バッテリーが急速に劣化します。
障害や物的損害が発生する原因となります。

ご使用になる場所の床材によっては、タイヤとの摩擦や荷重などにより、床材に傷が入るおそれがあります。ご使用の前には目立たない場所で試乗して問題がないことをご確認ください。注意事項を守らずに取り扱われたことで発生した直接的、間接的な損害については責任を負いかねます。予めご了承ください。
障害や物的損害が発生する原因となります。

製品を引きずったり、無理にハンドルを床材にこすり付けるような使い方はしないでください。
また、使用中に製品の一部が家具等に接触するなどの、使用に伴い発生した間接的な損害については責任を負いかねます。
注意事項を守らずに取り扱われたことで発生した直接的、間接的な損害については責任を負いかねます。予めご了承ください。

本取扱説明書に記載されていない部品などを使用しないでください。
付属品以外の電子回路や電子部品を他の物と変えて使用しないでください。
障害や物的損害が発生する原因となります。

■デザイン / 仕様は予告なく変更になる場合があります。

②

ご使用上の注意

警告

部品は、組み立て前に必ずチェックしてください。
障害や物的損害が発生する原因となります。

本製品を以下のような場所で使用しないでください。
障害や物的損害が発生する原因となります。

・水がかかる状況や、内部にほこりや異物が入る可能性のある場所。

本製品を以下のような場所に保管しないでください。
障害や物的損害が発生する原因となります。

・火気がある場所。
・屋外や直射日光の当たる場所。
・高温になる場所。
・湿気が多い場所。
・水がかかる状況や、内部にほこりや異物が入る可能性のある場所。

商品包装している袋などはお子様の手の届くところに置かないでください。

けが、事故の原因となります。

お手入れの際には、湿った布で拭かず、必ず乾いた布で拭いてください。

障害や物的損害が発生する原因となります。



禁止

部品名称



※組み立て部品は予備で多めに入っている場合があります。

商品詳細

- 品番：BBH-011
- サイズ：全長 98.5cm×55cm×41cm
- 重量：約 9kg
- 最高速度：3km/h
- 耐荷重：約 20kg
- 使用時間（満充時）：約 60分～120分
- バッテリー寿命：約 300回
- 電源出力：6V 4.5Ah
- 充電時間：約 8～12時間
※20時間以上の充電はしないでください。
- 材質：ポリプロピレン、鋳鉄
- 使用電池：単4乾電池×2（プロポ） ※別売りです。
- 対象年齢：3歳～8歳

鉛蓄電池のリサイクルについて

製品の廃棄の際は、電器店（家電量販店）
またはスーパーなどの“リサイクル協力店”に
使用済み鉛電池をお持ちください。

【充電式電池リサイクルマーク】



鉛蓄電池

● 分解図

※組み立てにはドライバー、ゴムハンマーが必要です。

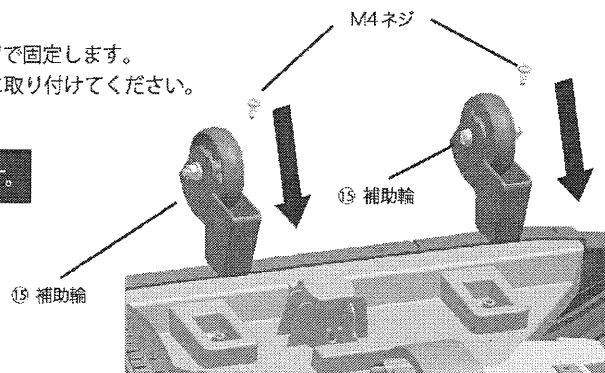


● 組立・接続

STEP 1 補助輪を取り付ける

本体をひっくり返します。
図のように補助輪二つを M4 ネジで固定します。
この時、上下を間違えないように取り付けてください。

M4 ネジは本体に付属しています。



5

STEP 2 リアホイールを取り付ける

【ギアボックス側】

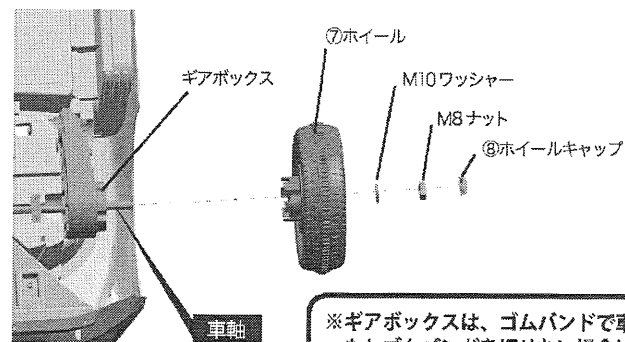
本体をひっくり返します。

図のように車軸にギアボックス→⑦ホイール→M10 ワッシャーをはめ込み、M8 ナットで固定します。
さらに⑧ホイールキャップを取り付けます。(ホイールカバーは最初からタイヤに付属しています)

M10 ワッシャー、M8 ナットは本体に付属しています。

【反ギアボックス側】

車軸に M10 ワッシャー→⑦ホイール→M10 ワッシャー→M8 ナットで固定します。
さらに⑧ホイールキャップを取り付けます。



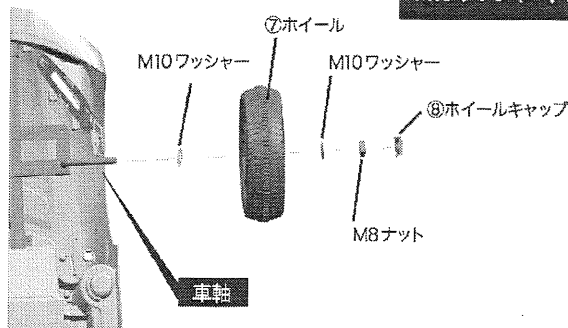
※ギアボックスは、ゴムバンドで車軸に固定されています。
もしゴムバンドを切りたい場合はタイヤを全て取り付けてから切るようにしてください。
ゴムバンドはそのままでも構いません。

STEP 3 フロントホイールを取り付ける

本体をひっくり返します。

図のように車軸に M10 ワッシャー→⑦ホイール→M10 ワッシャーをはめ込み、M8 ナットで固定します。
さらに⑧ホイールキャップを取り付けます。
反対側も同じように取り付けます。

M10 ワッシャー、M8 ナットは本体に付属しています。



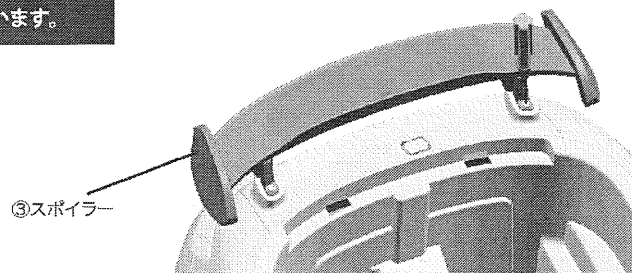
6

STEP 4 スポイラーを取り付ける

最初に本体から M4 ネジを取り外します。

次にプラスドライバーを使って M4 ネジでスポイラーを 2 箇所しっかり固定します。

M4 ネジは本体に付属しています。

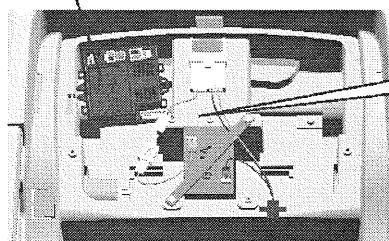


STEP 5 バッテリーを接続する

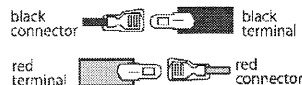
図のようにバッテリーをコネクタに接続します。

次に通電されたか確認するために、一度電源を入れてください。

コネクタ配線装置



コネクタがバッテリーに繋がっていない場合は
下記のように正しく接続してください。



7

STEP 6 シートを取り付ける

図1のように、シートを背面にあるバックルを本体後部にある差し込み口に押し込みます。
次に図2のように、M4 ネジをプラスドライバーで2箇所しっかり固定します。

M4 ネジは本体に付属しています。

図1

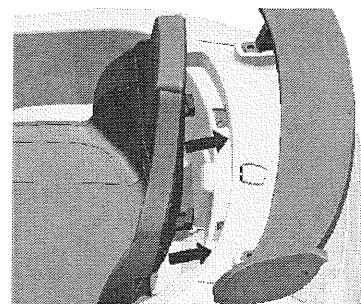
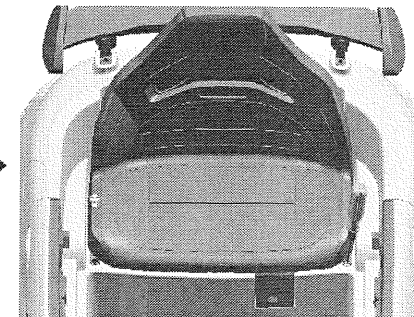


図2

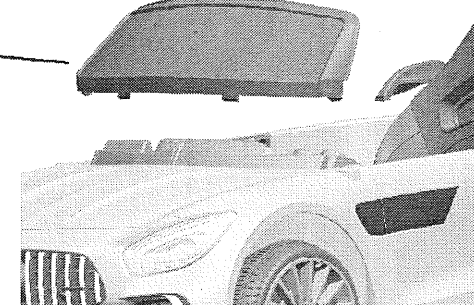


STEP 7 フロントガラスを取り付ける

車体の溝に合わせフロントガラスのツメを車体ボディに押し込みます。
そのとき、フロントガラスのツメが車体にしっかり固定されていることを確認して下さい。

外れなくなるまで力を入れて
平行に押し込んでください。

②フロントガラス



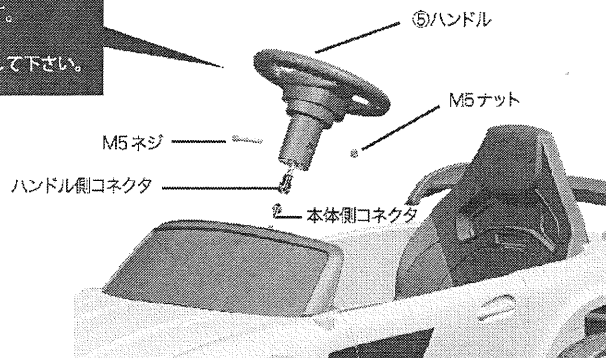
8

STEP 8 ハンドルを取り付ける

図のように、ハンドルを取り付ける前にハンドル側のコネクタと本体側のコネクタを接続してください。次にハンドルに付属している M5 ナットと M5 ネジを一旦取り外し、本体から突き出ている心棒の先端にハンドルを差し込み、心棒の穴にハンドルの両穴を合わせます。そして先ほど取り外した M5 ナットと M5 ネジでハンドルをしっかりと固定します。

M5 ネジと M5 ナットはハンドルに付属しています。

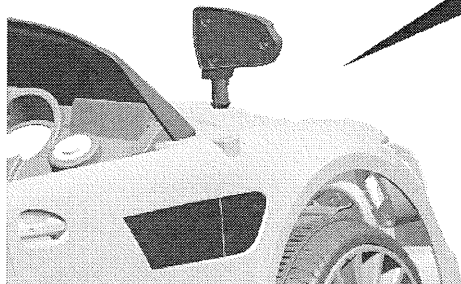
ハンドルには前後があります。ハンドルを取り付ける前、ハンドルの前後を良く確認して下さい。



STEP 9 ミラーを取り付ける

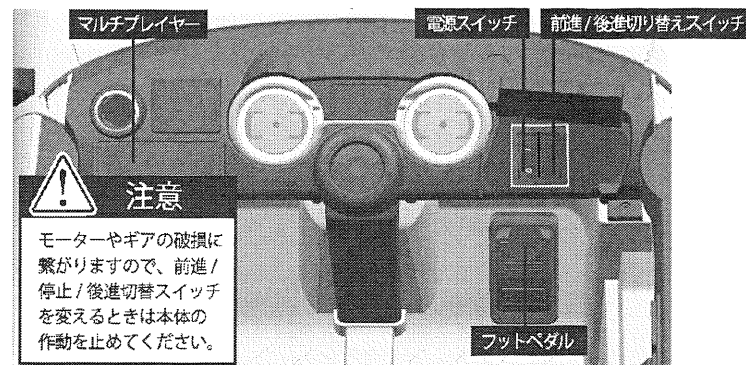
本体両サイドにミラーをしっかりと押し込みます。

ミラーには右左があります。ミラーを取り付ける前、ミラーの左右を良く確認して下さい。



9

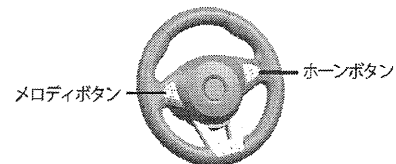
● 使用方法と機能



注意
モーターやギアの破損に繋がりますので、前進/停止/後進切替スイッチを変えるときは本体の作動を止めてください。

【使用方法】

- 電源を入れる**
①電源スイッチを ON にします。(I : ON) 同時にヘッドライトが点灯します。
- 前進する**
②前進/後進切替スイッチを前進にします。(前進: ↑)
それから④フットペダルを踏むと車は前進します。④フットペダルを離すと止まります。
- 後進する**
②前進/後進切替スイッチを後進にします(後進: ↓)
それから④フットペダルを踏むと車は後進します。④フットペダルを離すと止まります。
- コーナーを曲がる**
車の動く方向はハンドル操作で行います。車が前進している時、ハンドルを時計回りに回すと車は右に曲がり、反時計回りに回すと左に曲がります。
- 電源を切る**
①電源スイッチを OFF にします。(O : OFF) 同時にヘッドライトが消灯します。

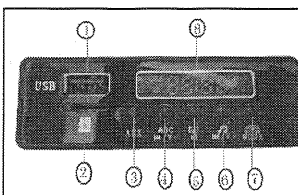


ホーンボタン:
このボタンを押すとホーン音が鳴ります。

メロディボタン:
このボタンを押すと内蔵された曲を再生します。

- ①USB インターフェース:** USB 端子を挿入し、オーディオ機器を接続すると、オーディオを再生することができます。
- ②TF カードジャック:** TF カードを挿入すると音声再生ができます。
- ③MP3 ソケット:** 音楽プレーヤーとステレオケーブルを接続すると音楽を再生します
- ④このボタンを押すと音楽が再生されます。続けて押すと次の音楽が再生されます。長押しすると音量が小さくなります。
- ⑤このボタンを押すとストーリーが再生されます。続けて押すと次のストーリーが再生されます。
- ⑥このボタンを押すと音楽が再生されます。続けて押すと次の音楽が再生されます。長押しすると音量が大きくなります。
- ⑦このボタンを押すとストーリーが再生されます。続けて押すと次のストーリーが再生されます。
- ⑧**ディスプレイ表示:** ディスプレイの数値を参考に、バッテリーを充電するかどうかを判断できます。

※Vol.: 0~40 (ボリュームの範囲) ……音量は電源を OFF にすると初期の音量設定に戻ります。



【表示のめやす】

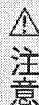
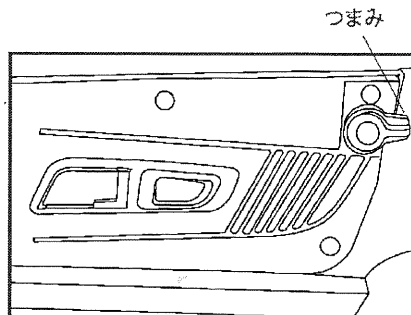
06 : 6 以上…満充電
06 : 5-06 : 3…充電が必要
06 : 2 以下…残量ほぼ無し

表示が 06 : 6 ~ 06 : 3 が通常作動範囲内です。
06 : 2 以下になると充電が必要です。電源を切り、充電をしてください。

10

【ドアロックについて】

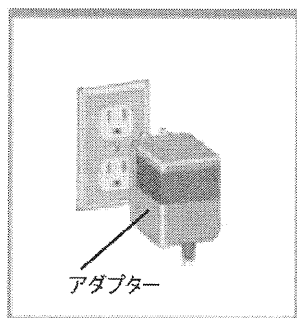
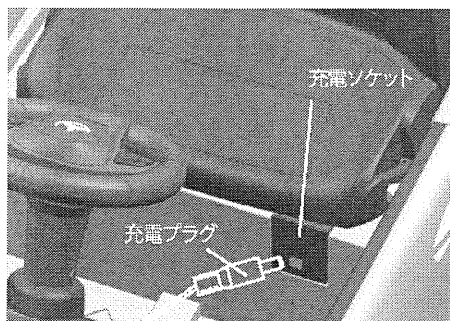
図のようにドアロックのつまみを上にスライドさせてドアを開けてください。



安全にご使用いただく為に
ドアをしっかり閉めてくだ
さい。

● 充電方法

バッテリーを接続したら付属のアダプターの充電プラグをシート下の充電ソケットにつないで、コンセントにアダプターのプラグを差し込んで8～12時間を目安に充電してください。



- 充電は必ず大人の方がおこなってください。
- バッテリーは劣化防止のため予め充電してあります。初回はそのまま乗用車を動かしバッテリーを使いきってから充電してください。
- 充電中は電源スイッチをオフにしてください。
- 乗用車のバッテリーの残量が少なくなったら使用を止め、出来るだけ間を空けず充電してください。バッテリーの寿命が延びます。
- 他の商品に本商品のアダプターを使用しないでください。オーバーヒート、火事、爆発などが起こる可能性があります。
- 絶対に電気回路を改造しないでください。改竄することにより感電、火事、爆発や本体破損に繋がります。
- 充電中は、可燃性のあるものに近づけないようにしてください。また、充電は換気のよいところで行ってください。
- 感電のおそれがありますのでアダプターの中をあけて、電気回路やワイヤを晒さないでください。
- 充電中のバッテリーは熱くなりますが、故障ではありません。
- 長期間使用されない場合は、フル充電してから保管してください。
- 充電時間が20時間を超えると過充電となり、バッテリーが急速に劣化します。充電時間には十分ご注意ください。
- 充電が終わり、本体を起動させる際は充電プラグを本体の充電ソケットから抜いてください。本体が作動しません。

● プロポの操作方法

【接続方法】

- ①プロポ本体後ろのフタを開けて、単4電池を2本入れてください。
(電池は付属品に含まれていません。)
- ②乗用カー本体の電源はOFFにしてください。
- ③前進ボタンと後進ボタンを同時に押すとインジケータランプが点滅します。
その状態で乗用カー本体の電源スイッチを押して下さい。
この時インジケータランプの点滅が止まれば、接続は成功です。

接続に失敗した場合及び電池交換をした場合は①～③の手順を繰り返してください。

【前進ボタン】…乗用カーは前進します。

【後進ボタン】…乗用カーは後進します。

【右折ボタン】…乗用カーは右に曲がります。

【左折ボタン】…乗用カーは左に曲がります。

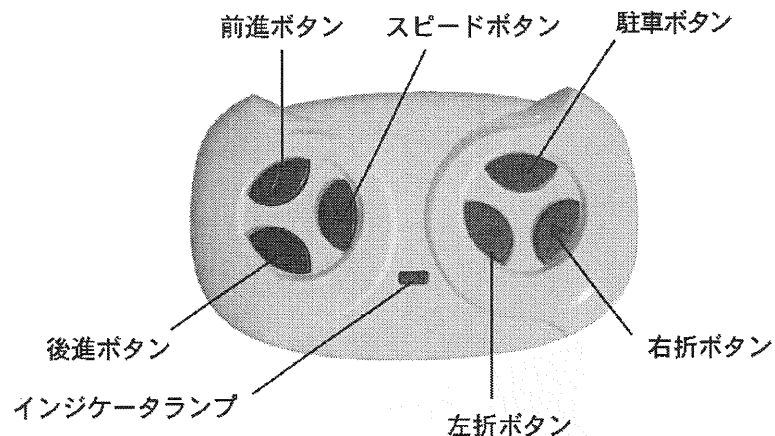
【駐車ボタンについて】

このボタンを押すと乗用カーが停止します。(このときインジケータランプが全て点滅します。)
もう一度ブレーキボタンを押すと、解除されます。

【スピードボタンについて】

乗用カーを低速/中速/高速操作の選択ができます。

- ・低速…インジケータランプが1つ点灯。
- ・中速…インジケータランプが2つ点灯。
- ・高速…インジケータランプが3つ点灯。



△ 注意

- プロポの操作中はフットペダルの操作はできません。
- プロポでの操作をやめると、本製品のフットペダルを使用することが出来ます。

● バッテリーの交換

- 電源消費を防ぐには以下の事を行ってください。
 - ・使いすぎに注意してください。
 - ・後ろに物を牽引しないでください。
 - ・急な上り坂で使用しないでください。
 - ・オーバーヒートする可能性があるので気温の高い日の使用は避けてください。
 - ・電気部品やバッテリーに水やその他の液体が付着しないようにしてください。
 - ・電気システムを改造しないでください。ヒューズが飛んだり、ショートする可能性があります。
- 状況や使用頻度によりますがバッテリーの平均寿命は1～3年です。バッテリーの交換や、処分については以下の手順に沿ってください。
 - ①本体のシートを取り外します。
 - ②バッテリーカバーを外します。
 - ③バッテリーコネクターを外します。
 - ④バッテリーを慎重に持ち上げます。(バッテリーのめれがある際は取り扱う際の手袋を着用してください)
 - ⑤使用済みのバッテリーは責任を持ってリサイクルしてください。
(電解液を含み、危険ですので注意して適切に処分してください。)
 - ⑥バッテリーを取替え、コネクターに接続します。
 - ⑦バッテリーカバーを取り付けます。
 - ⑧シートをもとに戻します。

● メンテナンス

- 必ず使用前に本体の安全確認などを大人の方が行ってください。
- 定期的に以下の部品をチェックしてください：バッテリー、充電器、ケーブル、コード、プラグ、ねじをしっかりと締めるなど。また、破損の恐れがある場合は修理するまで商品使用を避けてください。
- ・車のプラスチックの部分が割れていないか、破損していないか確認してください。
 - ・タイヤに定期的に油をさしてください。
 - ・商品を室外で保管する際は雨や風にさらされないようにしっかりとカバーをかけてください。
 - ・プラスチックが溶ける可能性がありますのでストーブやヒーターの熱から遠ざけてください。
 - ・毎回の使用後、バッテリーを充電してください。その際充電は必ず大人が行ってください。
- 使用頻度が低い場合は最低月に1回は充電するようにしてください。
- ・商品を水や洗剤を使用して洗わないでください。
 - ・電気システムやバッテリーが破損する恐れがありますので天候が悪い時は使用しないでください。
 - ・お手入れには乾燥したやわらかい布を使用してください。車用のワックスや研磨剤の含まれた洗剤は使用しないでください。
 - ・砂利道、砂場、泥道などではモーターや電気システムに支障をきたす可能性がありますので商品を使用しないでください。
 - ・使用しない際は電源を切ってください。最初にスイッチを切り、バッテリーの接続をきってください。

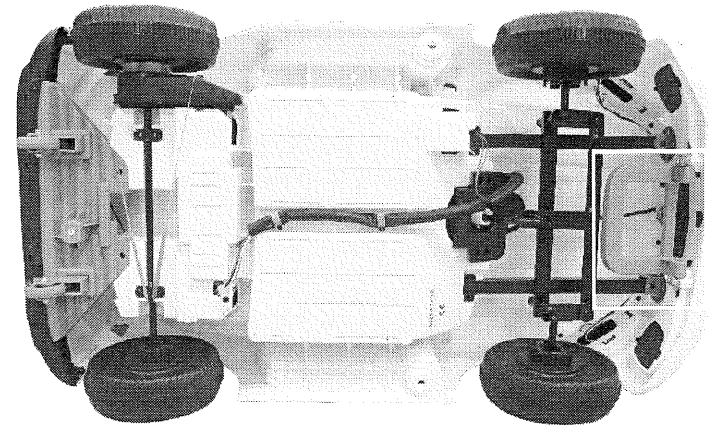
● トラブルシューティング

症状	対処方法
車が作動しない	○バッテリー量を確認してください。 ○バッテリーの配線がうまく接続されているか確認してください。 ○バッテリーの寿命が尽きた場合はバッテリーを交換してください。 ○充電プラグが充電ソケットに差し込んだままになっていないか確認してください。
車が短時間で動かなくなる	○バッテリーが十分な時間充電されているか確認してください。
車の動きが遅い	○バッテリーが十分な時間充電されているか確認してください。 ○耐加重が 20kg を超えていないか確認してください。
前後にスムーズにシフトできない	○車が完全に止まっている状態で方向を変えてください。
前進するのに前に押す必要がある	○バッテリーの配線がうまく接続されているか確認してください。
モーター又はギアから音がする	○モーター又はギアが破損していないか確認してください。
充電できない	○アダプターやバッテリーが破損していないか確認してください。 ○アダプターとバッテリーがきちんと接続されているか確認してください。
充電中バッテリーが熱い	○正常であって、特に問題はありません。

● 手動で車体を移動させるとき

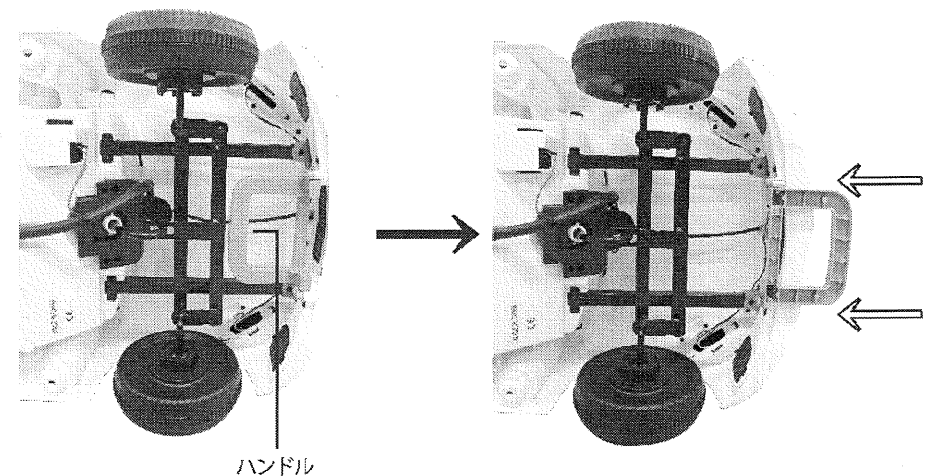
バッテリー消費及び何らかの故障により車体が作動しないとき手動で車体を移動させることができます。

【本体裏面】



【ハンドル】

下図のようにハンドルを手前に出してください。



手動で移動の際はハンドルを持ち上げ車体を斜めにし、補助輪を転がして運んでください。

● 充電電池(鉛蓄電池)の取り扱いについて

以下に、バッテリー(鉛蓄電池)の取り扱いについて注意事項を記しています。
注意事項に従わずに起こった不具合については責任を負いかねますのでご了承ください。

⚠ 警告

本製品は液漏れ防止構造ですが、使用前に本体から液漏れていないか、本体に亀裂や割れが発生していないかご確認ください。

使用中に液漏れが発生し、身体に液が付着したり目に入ったりした場合はすぐに水で洗い流して、医師に相談してください。

⚠ 注意

- ・ 使用後は速やかに充電してください。

放置した状態で放置すると、電極に結晶が成長し、やがて充電できない状態になります(サルフェーション)。使用した後はこまめに充電することで、長くご使用いただけます。

- ・ 過放電は避けてください。

使用後に放置すると、自己放電により過放電状態となり、バッテリーに大きなダメージを与えます。過放電状態になると、数回から10回程度の少ない時間でバッテリーが使用不能になります。使用するときは過放電しないようにご注意ください。

- ・ 長期間使用しないときは、1ヶ月毎に充電を行ってください。

長期間使用しないときは、満充電してから保管してください。使い切った状態で保管すると、前述のサルフェーションが発生し、充電ができなくなります。また、バッテリーは自己放電により容量が減少するため、長期間放置しておくとは過放電となり、使用不能となります。長期間保管するときは、満充電してから保管し、1ヶ月毎に充電を行ってください(補充電)。

- ・ 過充電は行わないでください。

バッテリーが満充電となっているにもかかわらず、充電を継続して行くと、過充電となります。過充電となると、内部の安全弁が開放され、電解質が激減し、バッテリーが使用できなくなります。また、水素ガスの発生により破裂や引火、爆発の危険もありますので、過充電は行わないでください。

その他、万が一の場合の事故を防止するため、以下のことをお守りください。

- ・ 保管の際には、直射日光や高温多湿を避けてください
- ・ 充電・使用・保管は換気の良い場所で行ってください
- ・ 火気に近づけないでください
- ・ 付属のアダプター以外は使用しないでください。
- ・ 過充電を行わないでください。
- ・ 正立の状態から90°を超えて傾けないでください。